

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	地域活性化措置	予約制乗合タクシー（旧 デマンド型乗合タク シー）運行委託事業	五條市	6,453,000	6,453,000	総事業費 14,737,925

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	予約制乗合タクシー（旧デマンド型乗合タクシー）運行委託事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		五條市
交付金事業実施場所		五條市一円
交付金事業の概要		五條市内に予約制乗合タクシー4ルート（①樫辻～奥谷経由五條線 ②城戸～谷の宮経由五條線 ③西阿田線 ④大深線）を運行させる。高齢者等、地域住民の移動手段として活用してもらうことで、安心して生活を営む基盤を整備し、ひいては人口流出の抑制による定住促進が期待できる。
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		五條市地域公共交通計画（第二次ゴーちゃん交通計画） （令和4年度～令和8年度） 基本方針 地域特性に応じた地域公共交通の維持及び利便性の向上 目 標 地域公共交通の維持・改善 数値目標 1人あたりの運行経費 ※ 令和3年11月再編後の各路線の実績値以下（10%程度以内の増加は許容） 路線型分目標値 2,711円

事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度	令和4年度		
事業期間の設定理由	五條市地域公共交通計画(第二次ゴーちゃん交通計画)の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
	1人あたりの 運行経費	令和3年1 1月再編後 の各路線の 実績値以下 (10%程 度以内の増 加は許容)	成果実績	円	2,877円	
			目標値	円	令和3年11月再編後の各路線の実績値以下(10%程度以内の増加は許容) 2,941円	
			達成度	%	102.2%	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p>主に路線バスが廃線となった地域において、過疎化・少子高齢化が深刻化し、人口減少が続く中、「自由乗降」「自由降車」当利便性向上を図りながら事業実施しており、主に交通弱者の移動手段として市民生活を支えている。また、地域の高齢者の見守り機能を有しているほか、小中学生の通学手段にもなっている路線もあり、老若男女幅広く利用されている。</p> <p>令和4年度においては、昨年度に引き続きコロナ禍の中、車内消毒・換気の徹底等により新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めるとともに、地域住民の生活を守るため、安定した運行の維持を行っている。また、コロナ禍における市民への負担軽減対策として、運賃無償化も実施している。</p> <p>令和4年度においては、コロナ禍の影響が落ち着きを見せはじめ、実績値が目標値を上回る形で、目標を達成することができた。</p>						

		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		有					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	予約制乗合タクシー (旧デマンド型乗合タクシー) 年間利用者数	活動実績		人	7,741	4,033 (4月～11月)	5,105 (4月～12月)
		活動見込		人	12,000	5,440	4,500
		達成度		%	64.5%	74.1%	113.4%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	12,881,328	11,424,735	14,737,925	令和3年度は4月～11月の実績 令和4年度は4月～12月の実績			
交付金充当額	9,000,000	6,484,000	6,453,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	9,000,000	6,484,000	6,453,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
予約制乗合タクシー（旧デマンド型乗合タクシー）の運行・管理	条件付き一般競争入札	五條二見交通株式会社 本社営業所 代表取締役 油谷收造		単価契約（1回あたり） ・セダンタイプ 5,335円 ・ジャンボタクシー 6,402円 ・マイクロバス 11,000円			
交付金事業の担当課室	市長公室 企画政策課						
交付金事業の評価課室	市長公室 企画政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	福祉対策 措置	よしのこども園維持運営 事業	吉野町	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,617,083

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	福祉対策措置	よしのこども園維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉野町
交付金事業実施場所		吉野町大字飯貝
交付金事業の概要		特別支援保育担当者の2名の人件費に充当することで、こども園の維持運営を図ります。特別支援を要する園児および保護者が安心して子育てができる環境が整備でき、女性が暮らしやすいまちづくりの推進につながります。

交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	○吉野町教育振興基本計画 基本方針 1学校（園）教育の充実 主要施策 特別支援教育の推進 特別な支援を必要とする子どもたちが、主体的に取り組み、その能力を最大限に伸ばすよう、適切な指導や支援を行います。					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由	こども園の学年制によるもの					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
	特別支援担当保育者の配置	特別支援を要する園児に対する担当保育者の割合	成果実績	人	保育者 2人（園児 5人）	
			目標値	人	保育者 2人（園児 5人）	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	児童の流動的な入退園に対応するためです。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
交付金事業実施で、特別な支援を要する児童の安定した教育が行えました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度
	特別支援担当保育者活動日（全日）		活動実績	日	202	210	207
			活動見込	日	202	210	207
			達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和3年度	令和2年度	備考			
総事業費	5,617,083	5,408,284	5,098,864				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育講師人件費		雇用		会計年度任用職員 保育講師2名		5,617,083	
交付金事業の担当課室		教育委員会事務局					
交付金事業の評価課室		政策戦略課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十津川村衛生センターごみ処理施設整備補修工事	十津川村	30,000,000	30,000,000	総事業費 31,905,500

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	十津川村衛生センターごみ処理施設整備補修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十津川村
交付金事業実施場所		十津川村大字高滝
交付金事業の概要		当事業により機器全体の延命化や公害の暴露防止など安全な運転管理を図ることができる。

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【交付金事業に係る主要政策・施策】 第5次十津川村総合計画（平成29年度～令和8年度） 「心身再生の郷」を目指す方向性と定め、恵まれた自然環境の中で、人間らしい生き方を求めて、本物の自然や文化との触れ合いを通じ、村民や客人との深い交流ができる人本位の郷づくりをめざします。 むらづくりの分野別方針 『安心・安全な生活環境・基盤の充実』道路等の整備による生活基盤の強化 【目標】 施設が故障により稼働出来ない日無くす（完全実施） （現状） 稼働すべき日数 177日（令和5年2月28日時点） 目標 稼働率100%</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和4年度</p>
<p>施設の稼働率</p>	<p>稼働日数÷稼働すべき日数×100</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>	<p>100.0</p>	
		<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>100.0</p>	
		<p>達成度</p>		<p>100.0%</p>	
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施。</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>事業実施により、確実に施設が稼働できるようになった。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	施設の年間処理量	活動実績	t	1,044	1,003	880
		活動見込	t	1,075	1,044	1,003
		達成度		97%	96%	88%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	28,030,200	26,810,300	31,905,500			
交付金充当額	24,400,000	23,611,000	30,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	24,400,000	23,611,000	30,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
焼却炉の整備		指名競争入札		近畿工業株式会社 代表取締役 田中恒良		31,905,500
交付金事業の担当課室	十津川村衛生センター					
交付金事業の評価課室	十津川村役場 財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅十津川郷LED化等事業	十津川村	3,569,000	3,569,000	総事業費 5,019,300

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅十津川郷LED化等事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十津川村
交付金事業実施場所		十津川村大字小原
交付金事業の概要		道の駅十津川郷内の電灯をLED照明に取り替え、経年劣化している高圧ケーブルを取り替える。

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】 第5次十津川村総合計画（平成29年度～令和8年度） 「心身再生の郷」を目指す方向性と定め、恵まれた自然環境の中で、人間らしい生き方を求めて、本物の自然や文化との触れ合いを通じ、村民や客人との深い交流ができる人本位の郷づくりをめざします。 むらづくりの分野別方針 『村外から人を迎え入れるしくみの構築』村の魅力を伝える広報活動の推進 【目標】 施設が故障により開館出来ない日無くす (現状) 開館すべき日数 357日 目標 稼働率100%</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和4年度</p>
	<p>施設の開館率</p>	<p>開館日数÷ 会館すべき 日数×100</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>	<p>100.0</p>	
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>100.0</p>	
			<p>達成度</p>		<p>100.0%</p>	
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
	<p>事業実施により、確実に開館できるようになった。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和	年度	令和	年度
	LED照明化	活動実績	個	94				
		活動見込	個	94				
		達成度		100%				
交付金事業の総事業費等	令和4年度						備考	
総事業費	5,019,300							
交付金充当額	3,569,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	3,569,000							
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額				
	LEDの整備 高圧ケーブルの整備	指名競争入札	有限会社タクオ電機 取締役 和田俊幸	5,019,300				
交付金事業の担当課室	十津川村役場 施設課							
交付金事業の評価課室	十津川村役場 財政課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	福祉対策 措置	川上村国民健康保険 川上診療所維持運営事業	川上村	4,460,000	4,460,000	総事業費 8,479,346

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	川上村国民健康保険 川上診療所維持運営事業	川上村国民健康保険川上診療所維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川上村
交付金事業実施場所		川上村大字迫
交付金事業の概要		診療所の医師1名の人件費に充当し、診療所の維持運営を図ります。へき地である本村においては、診療所が重要な医療施設となっています。その診療所の維持運営を図ることで、住民が安心して生活できる基盤を整備し、ひいては人口流出の抑制による定住促進が期待できます。

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【主要政策・施策】 第5次川上村総合計画（平成27年度～平成36年度） 目標：「安全で安心できる地域社会に包まれた暮らしの実現」 福祉プラン：「福祉のサブ拠点づくり」・「地域ケア会議づくり」 ・2つの福祉プランと密接に関連する医療を充実させることで、 きめの細かいサポート体制の構築に努めます。</p> <p>【目標】 常勤医師の確保 1名</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和4年度</p>
<p>診療所受診者数の拡大</p>	<p>診療所受診者数</p>	<p>成果実績</p>	<p>人</p>	<p>1,649</p>	
		<p>目標値</p>	<p>人</p>	<p>1,700</p>	
		<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>97.0%</p>	
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施します。</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>へき地である本村において、常勤医師を確保することは非常に困難な事であり、村民が安心して生活する上で最優先課題だと考えられます。無医村となることは過疎化に拍車をかける要因の一つになると考えられるため、引き続き常勤医師を雇用していかなければならないものです。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	診療日数		活動実績	日	122 (R2. 4~R2. 9)	123 (R3. 4~R3. 9)	123 (R4. 4~R4. 9)
			活動見込	日	122	123	123
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	8,638,160	8,622,278	8,479,346	4月~9月の実績			
交付金充当額	4,400,000	4,436,000	4,460,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,436,000	4,460,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
人件費		雇用	医者1名		8,479,346		
交付金事業の担当課室	川上村水源地課						
交付金事業の評価課室	川上村水源地課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	イノ谷水路改修工事	天川村	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,664,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	イノ谷水路改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天川村
交付金事業実施場所		天川村大字中越地内
交付金事業の概要		<p>民家と隣接する河川(谷)であるイノ谷は、豪雨により法面の側壁が削られ、荒れ果てた状態になっており、将来的に効果的な排水機能を果たせなくなることが推察されます。また、これにより近隣の民家に冠水等の被害を及ぼす恐れがあるため、擁壁の改修を図り、被害防止に努めます。</p> <p>施工延長 14.7m</p>

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>天川村長期総合計画 後期基本計画（平成27年3月～） 第2編 基本計画 第2部 分野別計画 第3章 安全で、安心して暮らせる生活基盤づくり 第1節 道路・交通__暮らしをささえる交通網の整備 ・主要道の改良整備は、適切な住環境の構築に欠くことの出来ないものであるため、引き続き整備を実施し、住民の安全性・利便性の向上を推進します。</p> <p>目標：主要道の改良整備により、住民の安全性・利便性の向上を図ります。</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>事業実施場所における住民の安全性・利便性の向上を図るには、迅速な施工が必要なため、当該年度内での期間を設定した。</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標 水路擁壁の改修により住民の安全、安心の確保。</p>	<p>成果指標 側溝工事完成延長÷路線延長×100</p>	<p>成果実績 目標値 達成度</p>	<p>単位 % % %</p>	<p>評価年度 令和4年度 100 100 100.0%</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価するため。</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>当事業の整備対象水路は、民家に隣接しており、近隣住民の安全性・利便性の向上を目的に実施した。 この路線に係る水路は、山地等を含む流域からの雨水排水機能も有していることから、豪雨により法面の側壁が削られて荒れ果てた状態になっていた。これにより、将来的に効果的な排水機能を果たせなくなることが推察され、近隣の民家に冠水等の被害が及ぶことが懸念されていた。 当事業による水路整備によって、当該水路はより効果的な排水機能を有し、近隣民家への減災に繋げることができた。また当時業の実施により、本村の長期総合計画内に記載している「安全で、安心して暮らせる生活基盤づくり」の推進を図ることができた。</p>					

		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	イノ谷水路改修工事を実施。	活動実績		m	15.8	10.0	14.7
		活動見込		m	15.8	10.0	14.7
		達成度		%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	6,648,200	4,953,300	4,664,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分							
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路工事		指名競争入札		みどり建設株式会社		4,664,000	
交付金事業の担当課室	産業建設課						
交付金事業の評価課室	地域政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道平大股線舗装補修事業	野迫川村	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,590,300

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道平大股線舗装補修事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		野迫川村
交付金事業実施場所		奈良県吉野郡野迫川村大字 平地内

<p>交付金事業の概要</p>	<p>当該路線における舗装はひびわれや、わだち掘れが激しく安全で快適な走行に支障をきたしてきました。舗装面の平坦性を保持することにより村民及び観光客の安全な交通が確保できることから舗装面の補修を行います。</p> <p>工事延長L=84.0m</p>				
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【主要政策・施策】 野迫川村総合戦略 基本目標：美しい野迫川村で「自分らしくなが〜く暮らす」 『道路・交通網の整備促進』 舗装面の平坦性を確保することにより村営バスの運行路線及び観光施設へのアクセスの際の事故防止に寄与に努めます。</p> <p>【目標】 村道平大股線舗装補修事業の実施 ○舗装工 目標 L=1,200m 現状 L=684.6m</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和4年度</p>
	<p>舗装補修必要延長率</p>	<p>対策済箇所延長÷要対策延長×100</p>	<p>成果実績</p>	<p>m</p>	<p>84.0</p>
			<p>目標値</p>	<p>m</p>	<p>84.0</p>
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>100.0%</p>
	<p>評価年度の設定理由</p>				
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					

標及び成果実績	今回整備対象とした路線は、本村における主要生活道であり、事業を実施することで整備率の改善を図ることができました。この路線に係る舗装は、ひび割れやわだち掘れが激しく住民及び観光客の交通に支障を与えていました。今回、舗装補修することで通行車の安全な交通が確保でき、当村の総合戦略の基本目標の推進を図ることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	舗装補修延長	活動実績	m	110.0	47.0	84.0
		活動見込	m	110.0	47.0	84.0
		達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	4,657,400	4,541,900	4,590,300			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
道路工事	指名競争入札	株式会社 ナンワ		4,590,300		
交付金事業の担当課室	野迫川村建設課					
交付金事業の評価課室	野迫川村建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スポーツ公園施設整備工事	下北山村	8,938,000	8,938,000	総事業費 11,261,800

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スポーツ公園施設整備工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		下北山村
交付金事業実施場所		下北山村大字上池原
交付金事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設の管理運営において利用しているリネン倉庫は、雨漏り等の劣化が見受けられ、老朽化が進んでいます。リネン倉庫の改修を行い利便性向上を図り、施設の長期維持を保つよう務めます。 ・現在使用しているバーベキュー場の洗い場が不足しており、サッカー合宿等多人数での使用が困難である。新たに洗い場を増設し、円滑に使用できるよう整備します。

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】 下北山村地方創生総合戦略（令和2年度～令和6年度） 基本方向Ⅰ 交流人口の拡大 施策① 下北山スポーツ公園施設の再整備（利用可能人数の拡大） 【基本方向】 ・今後も、地域おこし協力隊制度や民間活力も入れながら事業が持続可能な取組になるよう工夫します。 ・キャンプ場、公園施設、宿泊、温泉施設の利用者・イベント参加者、登山客の人数を毎年度5%増を目指します（釣客除く）。</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>単年度施工で実施できるため</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和4年度</p>
	<p>施設利用者の利便性・快適性を確保し、施設利用者の増加を図る</p>	<p>施設利用者数の目標値の達成</p>	<p>成果実績</p>	<p>人</p>	<p>26,519</p>	
			<p>目標値</p>	<p>人</p>	<p>30,000</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>88.4%</p>	
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を行う為、事業実施後は、事業評価を実施します。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>整備工事を実施することで、施設利用者の利便性・快適性が確保されましたが、過去2年間のキャンプ場利用者数のデータでは令和3年度28,075人/年、令和4年度26,519人/年と新型コロナウイルス感染症拡大等により施設利用者数1,556人の減少となりました。今後、新型コロナウイルスの感染が終息すれば、利用者数は更に増加すると思われるためキャンプ場施設を向上することで、減少傾向にあった利用者数の増加に努めます。</p>						
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和	年度	令和	年度
	スポーツ公園施設整備工事面積		活動実績	m ²	63.4				
			活動見込	m ²	63.4				
			達成度	%	100%				
交付金事業の総事業費等	令和4年度					備考			
総事業費	11,261,800								
交付金充当額	8,938,000								
うち文部科学省分									
うち経済産業省分	8,938,000								
交付金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額			
スポーツ公園施設整備		指名競争入札		(株) 田中建設		11,261,800			
交付金事業の担当課室		下北山村農林建設課							
交付金事業の評価課室		下北山村農林建設課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	福祉対策 措置	やまゆり保育園運営事業	上北山村	2,176,000	2,176,000	総事業費 2,362,389
2	福祉対策 措置	保健センター運営事業	上北山村	1,315,000	1,315,000	総事業費 1,421,448
3	福祉対策 措置	上北山村国民健康保険診 療所運営事業	上北山村	3,938,000	3,938,000	総事業費 4,275,343

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	やまゆり保育園運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上北山村	
交付金事業実施場所		上北山村河合	
交付金事業の概要		<p>村民が安心して子供を産み育てることができるよう、子育て支援サービスの充実を図るため、やまゆり保育園の運営費として本交付金を保育士2名の人件費（3ヶ月分）に充当することで、保育体制を確保・維持し、子育て環境の充実を図ります。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】 第4次上北山村総合計画（令和2年度～令和11年度） 基本目標1 教育と文化を育む村づくり 第1節 特色ある学校教育の推進 2. 施策の展開と実施 （1）幼児教育の整備と充実 平成29年度に小中学校と併設した保・義務教育学校の教育体制を整えてきました。幼児期の教育環境は人格を形成する時期であり、減少し続ける幼児数においても、心身ともに健康的な幼児教育を拡充させるために、保育園の運営継続に努めます。 目標：保・義務教育学校の一貫教育を推進する。</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	要保育児の 入所率 (100%)	要保育児の入所率： 入所者数÷ 入所対象者× 100	成果実績	%		100.0	
			目標値	%		100.0	
			達成度	%		100.0	
	評価年度の設定理由						
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、令和4年12月1日～令和5年2月28日の3ヶ月間において、やまゆり保育園の保育士2名を確保し、子供を安心して預けられる環境が確保されたことから、7名の児童を受け入れし、村内における待機児童ゼロを達成することができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	保育士活動日数	活動実績		日	55 (R4.12～R5.2)		
		活動見込		日	58 (R4.12～R5.2)		
		達成度		%	94.8%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考		
総事業費	2,362,389						
交付金充当額	2,176,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,176,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		保育士2名		2,362,389	
交付金事業の担当課室	上北山村教育委員会						
交付金事業の評価課室	上北山村総務課						

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	福祉対策措置	保健センター運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上北山村	
交付金事業実施場所		上北山村河合	
交付金事業の概要	<p>村民が安心して健やかに生活できるよう生活習慣病の改善や疾病予防などの保健指導・健康管理並びに乳幼児健診や健康相談の実施など、地域住民の健康増進を図るため、本交付金を保健師1名の人件費（3ヶ月分）に充当することで、村民の健康づくり体制を確保・維持し、村民の福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】 第4次上北山村総合計画（令和2年度～令和11年度） 基本目標2 村民同士が支え合う村づくり 第1節 健康づくりの支援 2. 施策の展開と実施 （1）健康づくりの支援 生活様式や食生活の変化や癌・心臓病・脳卒中等の生活習慣病による死亡者の増加等に加え、健康寿命の延伸を促す等、村民一人ひとりが健康増進について、知識・関心を深めていくとともに、健康の保持・増進を努めるよう促していきます。 目標：村民一人ひとりが健康増進について、知識・関心を深めていくとともに、健康の保持・増進を推進する。</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	乳幼児健診受診率 (100%)	要受診乳幼児の受診率：受診者数÷受診対象者×100	成果実績	%		87.5	
			目標値	%		100.0	
			達成度	%		87.5	
	評価年度の設定理由						
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、令和4年12月1日～令和5年2月28日の3ヶ月間において、保健センターの保健師1名を確保し、保健センターにおいて村民の健康づくりを総合的に推進するための体制を確保でき、保健指導・乳幼児健診・健康相談等を実施することができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	保健師活動日数	活動実績		日	55 (R4.12~R5.2)		
		活動見込		日	58 (R4.12~R5.2)		
		達成度		%	94.8%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考		
総事業費	1,421,448						
交付金充当額	1,315,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1,315,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		保健師1名		1,421,448	
交付金事業の担当課室	上北山村保健福祉課						
交付金事業の評価課室	上北山村総務課						

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	福祉対策措置	上北山村国民健康保険診療所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上北山村	
交付金事業実施場所	上北山村河合		
交付金事業の概要	へき地である本村において唯一の医療施設である上北山村国民健康保険診療所は重要な医療施設となっており、村民が安心して生活できるよう、本交付金を診療所の医師1名、看護師2名、事務職員1名の人件費（3ヶ月分）に充当することで、医療の提供及び診療体制を確保・維持し、村民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【交付金事業に係る主要政策・施策】</p> <p>第4次上北山村総合計画（令和2年度～令和11年度）</p> <p>基本目標2 村民同士が支え合う村づくり</p> <p>第1節 健康づくりの支援</p> <p>2. 施策の展開と実施</p> <p>（3）医療体制の確保</p> <p>多様化する医療ニーズに対応するため、南奈良総合医療センターや周辺自治体と連携をしつつ、医療施設や機器、医師・看護師の充実を行っていきます。また、奈良県と連携して、自治医大卒業医師派遣による診療を行っているとともに、月2回にわたって整形外科専門医が来村しています。高齢化が進む本村においては、村民の診療環境をより一層整えていくことについても検討します。</p> <p>目標：医療施設や機器、医師・看護師の充実を推進する。</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	診療所受診者数の拡大	診療所受診者数	成果実績	人	569 (R4.12~R5.2)		
			目標値	人	750 (R4.12~R5.2)		
			達成度	%	75.9%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、令和4年12月1日~令和5年2月28日の3ヶ月間において、上北山村国民健康保険診療所の医師1名、看護師2名及び事務職員1名を確保し、村内唯一の医療施設である診療所において、十分な医療体制を確保でき、令和4年12月1日~令和5年2月28日の期間の受診者569名に対して、適切な医療サービスを提供することができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	医師・看護師・事務職員の活動日数	活動実績		日	46 (R4.12~R5.2)		
		活動見込		日	46 (R4.12~R5.2)		
		達成度		%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考		
総事業費	4,275,343						
交付金充当額	3,938,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,938,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		医師1名、看護師2名、事務職員1名		4,275,343	
交付金事業の担当課室	上北山村国民健康保険診療所						
交付金事業の評価課室	上北山村総務課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は は間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充 当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	和佐又山キャンプ場トイレ等整備事業	上北山村	7,433,000	7,433,000	総事業費 12,321,540

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	和佐又山キャンプ場トイレ等整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上北山村
交付金事業実施場所		上北山村西原
交付金事業の概要		トイレ新築工事 一式 水場新築工事 一式 炭捨て場新築工事 一式

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【主要政策・施策】 第2期上北山村総合戦略（令和2年度～令和4年度） 第3章上北山村まち・ひと・しごと創生総合戦略 第3節1. 産業の再生・創出プロジェクト （4）宿泊施設・観光施設活性化推進事業 長年にわたり休業していた宿泊施設を新規開業するにあたり、収益の増加を図り、新たな雇用の創出を生み出すとともに、旧日帰り温泉施設の跡地利用や各施設等においても本村の拠点とする事で、観光立村を目指します。 【目標】 旧和佐又山ヒュッテの活用事業 和佐又山において施設整備を行い、登山者の拠点等として活用します。</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和3年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>令和4年度に管理宿泊棟の建築を行い、オープンを目指すため。</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和4年度</p>	
			<p>成果実績</p>			
			<p>目標値</p>			
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
	<p>水場の設計において水栓を8箇所確保でき、利用者の利便性の向上に繋がりました。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和3年度	令和2年度
	水場の水栓数	活動実績	個	8		
		活動見込	個	8		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度（繰越）	令和3年度	令和2年度	備考		
総事業費	12,321,540	0				
交付金充当額	7,433,000	0				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,433,000	0				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
和佐又山キャンプ場トイレ等整備事業		指名競争入札	(株)吉野組 金山 かよ子		10,711,800	
交付金事業の担当課室		総務課				
交付金事業の評価課室		企画政策課				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
和佐又山キャンプ場トイレ等整備事業		随意契約	林田建築設計事務所 林田 亮一		1,609,740	
交付金事業の担当課室		総務課				
交付金事業の評価課室		企画政策課				